

六年二組 村田 愛来

私も、あきらめずに努力して、いこうと
も、大会で負けてしまったチームに
は、これからの練習でできないこと
は、きらめていたんだと思う。私
この時も優勝することができた。私
何度も練習した。すると、チーム
強いチームにも勝てるようになる
と思っ。練習した。すると、チ
うに大事だと思っ。努力すれば、
と、大事だと思っ。努力すれば、
強いチームにも勝てるようになる
と思っ。練習した。すると、チ
何度も練習した。すると、チ
この時も優勝することができた。私
は、きらめていたんだと思う。私
は、これからの練習でできないこと
も、大会で負けてしまったチームに

思った。
中学校や高校、これからの人生で「努力する」ということを大切にしたい。
私は努力すれば、絶対良い結果になることを学ぶことができた。もし、これからの人生で落ちこんだ時は、思い出したいと思う。私は、「努力に勝る天才なし」をこれからの座右の銘にしたい。
そして、この言葉を胸に、三学期やこれからの人生でたくさん努力をしていきたい。

六年二組 栗山 りみ

は逃げないう。逃げるの
私座の銘にした
「右」のたい言葉は、「夢

だといふ。逃げるの
「左」のたい言葉は、「家

橋氏の著書のタイトルにはなっ
る。

私がこの言葉を選んだのは、「将来の夢は？」と聞かれて時に、
「もあやふやだ。小さいころは
たくさん夢があったが、今となると
いたつもどってしまふ。」本当に考
えれば私がにはできるのか」と深く考
えてしまった方がいゝところ、安んじ考
えている自分がない。逃げるのは自分だ
いは逃げない。出てみる。「確かに」と自
分がよく考えてみた。「確かな」と自
感した。

ある日、占いをしてみたら、将

来のことを聞いてみると、「手を使


う仕事と自分が本当に楽しめるもの

「夢を思い出すと、昔の将来の
やマンガ家などの手を使う仕事だっ
た。私は、これに胸がドキドキして、
手を使う仕事に目を向けて見ようと
思った。あと、人生は一度きりだか
ら思いっきり楽しめるものにも目を
向けたい。「夢なんて中学生から考
えればいいでしょ」という考えを捨
てて、ちゃんと今、一番自分がやり
たいものを夢にしたい。」
私は中学生なっても「夢」を大切
にしていきたいし、夢から逃げず、
夢を追いかけたい。逃げるのはいつも
「夢は逃げない。逃げるのはいつも
自分だ」
これを、これからの座右の銘にし
ていきたい。そして、この言葉を胸
に、三期、卒業までがんばってい
きたい。

やさしいわたし

四年三組 中川 未比呂


わたしは3人家族です。お父さん、お母さん、わたしです。
お母さんはいつも明るくて、怒りっぽいけれど、やさしくてたよれるお母さんです。
お父さんはいつも明るくて、いつもお母さんからおこられているお父さんです。
わたしはお父さんとお母さんから、わがままでこわがりでもなく、どうしようもないけれど、ひとにはやさしくせることができます。
わたしは、こんなに仲よくて明るい家族が大好きです。



【第11回高森文夫を偲ぶ詩大会】
二席 布井 沙和〔6年1組〕
佳作 永溝 奏〔6年1組〕

四年三組 奈須 よつ葉

わたくしは、学校で公園にゴミひろ
うのゴミ、おかしのゴミがとくに多
かったです。
そして、なぜゴミをポイすする
人がいるのかをふ
しぎに思いました。
ポイすてをしない
ために、学校でポ
イするやほうそう
などで「ポイすて
したらだめだよ」と
いうよびかけをし
ようと書いていま
す。



地球のためにも、みんなのために
ポイすてはぜったいしないでくだ
い。そして、ポイすてしている人
ちがいていたらちゅういをして、ごみが
ちがいていたらちゅういをして、ごみが



【宮崎日日新聞『若い目』
令和五年十二月二十三日】